

すこやか
勝山12か条

自分の健康は自分で作り守る

市では「健康のまち勝山の実現」を目指し、「第3次勝山市健康増進計画」(平成27～31年度)を策定しています。健康的な生活習慣を実現するための取り組みとして、市民行動目標「すこやか勝山12か条」を設定しています。毎月1条ずつ連載していきますので、健康づくりに取り組んでみましょう。

各時期に必要な健診(検診)を受ける事は、自分の体の状態を知り、病気の早期発見に繋がります。健診・がん検診を受診して、積極的に健康管理に取り組みましょう。

どんな健診があるの？

【乳幼児期】
乳幼児の健診(1か月児、4か月児、9～10か月児、1歳6か月児、3歳児、5歳児)

【青年期】
20歳代からの子宮頸がん検診、妊婦健診、一般健診(39歳以下で職場での健診がない方)
※妊婦健診は妊婦さんと赤ちゃんの健康状態を定期的に確認します

第1回 第4条「受けよう 健診・がん検診」

【成壮年期】
各種がん検診、特定健診
※特定健診は生活習慣病を予防するために大切な健診です

【高齢期】
各種がん検診、後期高齢者健診
※かかりつけ医の先生に相談しながら健康管理をしましょう

健康長寿課(すこやか内)
☎87-0888



恐竜博物館行事案内

4月24日(日) 博物館セミナー 「太古の事件現場を捜査する」

5月15日(日) 博物館セミナー 「CTをつかった化石の研究」

ゴールデンウィークの時間拡大開館

4月29日(金・祝)～5月8日(日)は開館時間を午前8時30分～午後6時に拡大します。

※詳しくは恐竜博物館のホームページをご覧ください

休館日 4月27日(水)、5月11日(水)

☎ 県立恐竜博物館 ☎88-0001
http://www.dinosaur.pref.fukui.jp/

冬眠明けのクマに注意！

春、クマは冬眠(冬ごもり)から覚め、食べ物を求めて活発に活動します。山に入る場合は、クマと出遭わないよう、次のことにご注意ください。

- ◆大きな音を出して移動する
- ◆悪天候の日は特に注意
- ◆山菜採りはほどほどに
- ◆入山地域のクマの出没状況を確認
- ◆子グマを見たらそっと立ち去る



☎ 林業振興課(市役所1階) ☎88-8121



行ってみよう 湯ったり勝山

3月のマイステージは、おなじみの健康カラオケを使った体操講座と、『古き良き時代をみんなで歌おう！』と題した大久保か代さんのヴァイオリン演奏がありました。

健康カラオケを使った体操は、歌を歌いながら体を動かすだけでなく、昔の映像をみて懐かしい時代を思い出し、脳の活性化にも効果があります。

午後は、ヴァイオリンの演奏で懐かしい曲を聴き、最後は演奏に合わせて「花は咲く」をみんなで歌いました。ヴァイオリンの優雅な音に、心も癒やされた日曜日の午後でした。



ヴァイオリンに合わせて「演奏してみたい!」「歌を歌いたい!」という方、一緒にいかがですか? 希望される方は下記までお問い合わせください。

☎ 地域包括支援センター「やすらぎ」(すこやか内) ☎87-0900

石探訪 35

勝山中学校記念碑

碑は市立成器西小学校の敷地となった、西側校門入口の右手に建てられている。ここに全文を紹介する。

昭和二十二年五月一日学制改革により勝山中学校として開校
昭和四十九年三月三十一日市中学校統合により閉校
卒業生一万二百五十九名
昭和四十九年三月
勝山中学校PTA

勝山中学校は55～73歳の方にとっては懐かしい母校である。しかし昭和49年(1974)の勝山中学校統合により、勝山中部中学校と勝山南部中学校に分かれた。

簡単にその沿革をたどると、昭和22年の「学校教育法」制定で勝山町にも新制中学校が設けられることになり、同年5月1日から成器東尋常小学校などの校舎を借りて授業が始められた。同年10月から校舎・体操場が3期に分けて新築工事が行われ、同25年4月29日には校舎竣工祝賀式が行われた。ところが翌年8月25日、勝山



日、勝山高等学校との境界付近から出火しほぼ全焼した。

3つの学校を仮校舎とする苦しい時代を経て、復旧工事が終わり、竣工祝賀式が行われたのは昭和30年4月であった。その後昭和30年代中頃から第一次ベビーブーム世代が入学してきた。

表 勝山中学校卒業生数 (S38～S40)

卒業年度	生徒数	クラス数
S38(第16回)	555人	13
S39(第17回)	569人	13
S40(第18回)	520人	12
合計	1,644人	38

生徒数が最も多かったのは第16回(18回卒業生の頃で、生徒数、クラス数は表のとおりである。行事などで全校生が集まる時は講堂に入り切れず、2階の観覧席のようなものも使っていた覚えがある。昭和39年度卒業生は、市全体で1115人で、平成27年度の卒業生が218人であるから隔世の感がある。30年に満たない歴史であるが、この間1万人を超える卒業生を出した。そのなかには勝山を離れた方が多くいる。第二の人生を故郷で送っていただけの方が一人でも戻っていたらいいものである。

広報3月号の石探訪(19ページ)に誤りがありましたので訂正してお詫びいたします。文頭から11行目(誤)12月1日(正)12月8日

市史編纂室 山田 雄造

おすすめ図書



勝山市立図書館 ☎88-6000
ホームページ <http://tosyokan.city.katsuyama.fukui.jp/>

一般図書



「呼出秀男の相撲ばなし」

山木 秀男/著
現代書館

“土俵上の妖精”と相撲ファンに親しまれた元呼出の秀男が、「呼出」「行司」「床山」など大相撲の裏方仕事をはじめ、力士や親方、部屋や取組の話語る。堅苦しいイメージの国技だが、意外と柔軟性が高く驚くことが多い。生観戦のポイントなど“通”な楽しみ方を教えてくれる1冊。

中高生図書



「黄砂にいでむ～緑の高原をめざして～」

高橋 秀雄/作
新日本出版社

小学生の頃1500種もの植物の名前を覚えたという前宣正(いちぜんのぶまさ)さん。日本にまで飛来する黄砂を抑えようという日中共同研究プロジェクトのメンバーになった。土地の保水力を高めるため、黄土高原の緑化にいでむ日本の研究者たちの姿を描く。

こども図書



「キキに出会った人びと」
魔女の宅急便(特別編)

角野 栄子/作
福音館書店

グーチョキバン屋のおソノさんの青春と、ほろにがい初恋。コリコ町長のふしぎな思い出。ヨモギさんとサポテンの友情。そして、空飛ぶキキを見上げたひとりの青年の思い…。「魔女の宅急便」のもうひとつの物語。

人口の動き

	2月末現在	自然動態			社会動態			3月末現在	月間増減
		出生	死亡	計	転入	転出	計		
男	11,660人	4	-14	-10	45	-72	-27	11,623人	-37人
女	12,785人	9	-21	-12	37	-74	-37	12,736人	-49人
合計	24,445人	13	-35	-22	82	-146	-64	24,359人	-86人
世帯数	8,038世帯							8,030世帯	-8世帯

4月の納税

固定資産税▶第1期
納期限▶5月2日(月) □座振替▶4月26日(火)

交通事故発生状況

※高齢者=65歳以上

件数内訳	平成28年3月末	前年比
総件数	120件	-28件
人身事故(うち高齢者)	6件(0)	-4件(-3)
死者(うち高齢者)	0人(0)	0人(0)
傷者	6人	-5人
物損事故	114件	-24件